

【戦略】※政策分野ごとの施策の方向性

【参考】※方向性を踏まえた施策（下半期の審議会にて審議）

【基本理念】

人口減少の加速と少子高齢化の進行、本市の発展を支えて来た原子力発電の趨勢が不透明な中、市民の皆様と一丸となって敦賀の未来を創生する必要
北陸新幹線敦賀開業を交通の要衝としての更なる発展の機会として捉え、敦賀に集う誰もが、夢と希望を感じ、住みたくなるまち敦賀を市民とともに目指す

「次世代につなげる 夢と希望に満ちた 住みたくなるまち敦賀」

戦略1 - 健康福祉分野 世代をつなぎ暮らしやすい環境づくり



子育てに関する不安や悩みを解消し、安心して子育てが出来る環境を整備・発信するとともに、農福連携や障がい者の緊急時における対応拠点の整備、**地域包括ケアシステムや健康寿命の延伸への取り組み等を推進**することで、「誰もが安心してずっと住み続けたい敦賀」を目指し、**生涯安心福祉や地域医療の充実**に取り組みます。

戦略2 - 教育文化分野 次世代につなげる人づくり



県内公立初となる施設一体型小中一貫校「角鹿小中学校」の開校をはじめとした、全市的な小中一貫教育を進めるなど、全国に誇り得る、特色ある教育環境を整えるとともに、「人道の港」のエピソードをはじめとした**地域の特性を活かした「学び」の機会を充実**することで、敦賀を次世代につなげ、支える人づくりに取り組みます。

戦略3 - 産業観光分野 地域と人をつなぐ厚みのある産業づくり



素材産業やエネルギー産業といった敦賀の強みを活かした地場産業の強化、周辺地域の産業との連携の深化により、関連企業の誘致等を推進することで、モノとエネルギーをつなぐ広域的な経済圏の形成に取り組むとともに、**多様な産業を呼び込む企業誘致制度を構築**するなど、「つながり」と「多様性」を重視した産業政策を展開します。
また、**昨今の感染症拡大を踏まえた新たな生活様式への対応や北陸新幹線敦賀開業に向け、本市の主要産業である商業の活性化、稼ぐ産業化を推進**するとともに、**人道の港をはじめとした地域資源を活かした受け皿づくりを推進**し、**広域的な観光圏の形成**に取り組みます。

戦略4 - 都市基盤分野 未来につなげる都市づくり



北陸新幹線敦賀開業に向け、**その受け皿づくりの総仕上げを行い**、広域的な観光圏・経済圏を実現する周辺地域とのネットワークの強靱化に取り組むとともに、**生活道路や上下水道等の生活基盤の充実**を図ることで、**交通の要衝、交流拠点にふさわしい都市づくり**に取り組みます。

戦略5 - 安全安心分野 絆でつなぐ安全で安心なまちづくり



東日本大震災や近年頻発する局地的大雨や局地的地震の発生を教訓に、笹の川の整備促進等の抜本的な防災対策や公共施設の耐震補強等の減災対策に取り組むとともに、国内有数の原子力発電所立地自治体であることや**昨今の感染症拡大に関する知見等を踏まえて、原子力安全対策とともに、万が一の防災体制等を整え**、安全安心なまちづくりに取り組みます。

・高校生までの医療費無償化 等



・高齢者福祉や障がい者福祉の充実 等

・小中一貫校整備事業 等



・ふるさと教育の推進、地域の歴史・文化の振興 等

・地場産業の強化や多様な産業の誘致強化 等



・オンライン販売等支援、キャッシュレス化の推進 等

・駅西地区での交流・賑わい施設(宿泊・飲食・物販等)の整備等



・道路整備や清掃センター整備等の生活基盤充実 等

・新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた対策 等



・原子力や防災に関する啓発事業 等

各政策分野の取り組みを市民とともに進め



戦略の推進に向けて
市民とともに進めるまちづくりの深化



未来につなぎ、夢と希望に満ちた、港まち敦賀の躍進を実現していく上で、敦賀市再興プランにて基本方針とした、**市民とともに進める「まちづくり」をさらに深化させ、様々な文化や人を受け入れ、発展してきた交流都市敦賀の特性を活かし、全ての市民の皆様とともに、まちへの自負心を育み、それぞれの持つ多様性を重視**する中で、各戦略とこれに基づき各種取り組みを推進していきます。